

## 2 「技術論文」投稿要領

### 1. 技術論文の対象

農業経営に係わる経営分析，経営管理，経営調査，マーケティング，地域計画等の手法などの支援技術（コンピュータプログラムを含む）の提案や実証結果をとりまとめた論文で，下記の①～④の何れかの内容を含んでいるものとする。

- ①新たな手法開発により現場の問題解決を図るもの。
- ②既存の手法の改良や組み合わせにより現場の問題解決を図るもの。
- ③既存の手法を新たな分野に適用して現場の問題解決を図るもの。
- ④手法の現場への適用を通じて，適用上の問題点の把握や改善方策等を提示し，今後の手法開発などに寄与するもの。

### 2. 原稿の執筆

原稿の書式は，研究論文に準じる。ページ数は図表込み学会誌刷り上がり8頁とする。なお，原稿は，必ずネイティブ・スピーカーあるいはそれに準じた人の校閲を受けたものとする。英文サマリーは付けない。投稿は技術論文原稿3部と投稿票3枚，および，ファイルを入れた電子媒体を添付し，学会事務局宛に郵送する。

### 3. 審査

審査は，研究論文の審査に準じ，論文掲載の決定は常任編集委員会において行う。

### 4. 会誌採録原稿の「別刷」については，執筆者が初校の際に必要な部数を予約し，別刷の実費は予約者本人負担とする。

1. 2004年07月15日施行
2. 2005年07月16日 一部改正
3. 2005年09月15日 一部改正
4. 2008年09月10日 一部改正
5. 2013年09月21日 一部改正